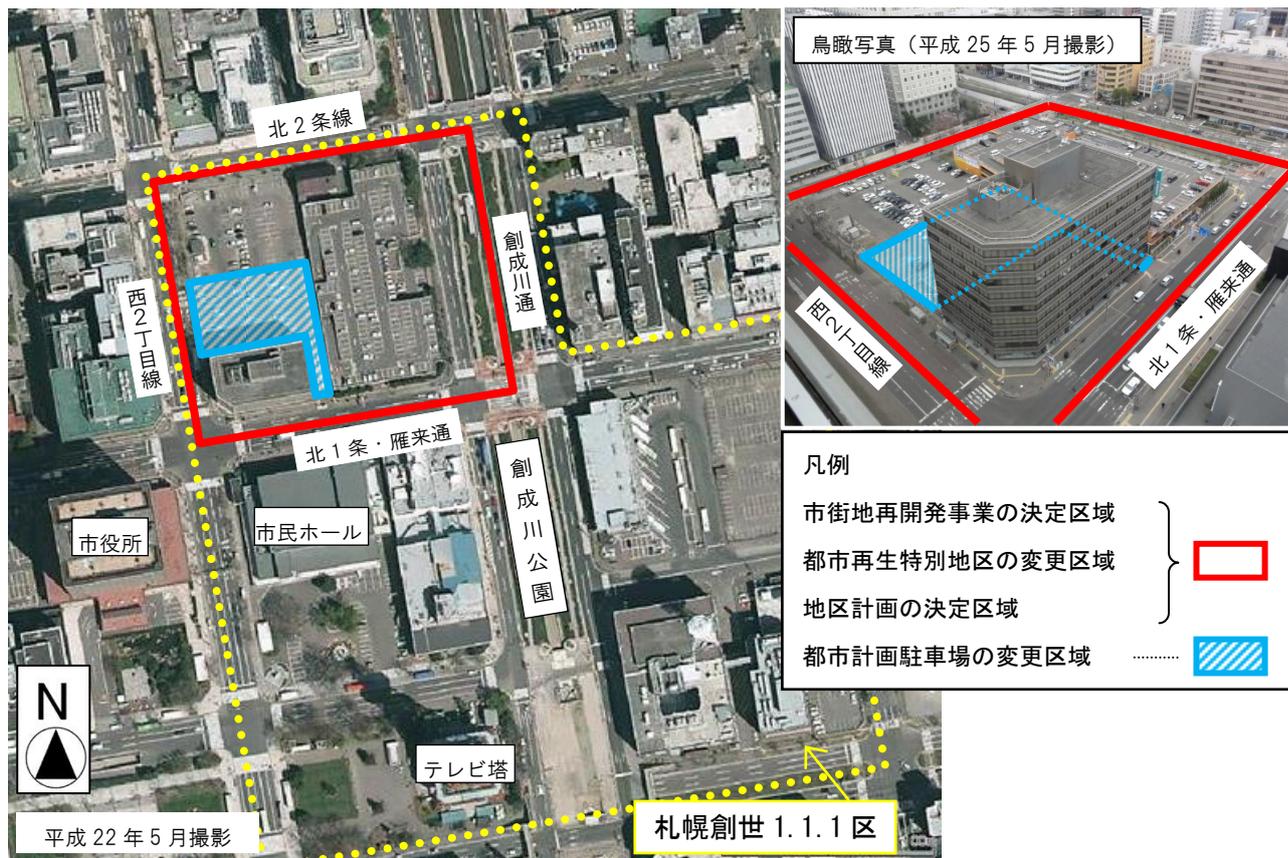


□ 北1西1地区について



1 都市計画の内容

- 札幌圏都市計画第一種市街地再開発事業の決定
 - ・ 名称：札幌創世 1.1.1 区北 1 西 1 地区
 - ・ 位置：札幌市中央区北 1 条西 1 丁目
 - ・ 面積：約 2.0ha
- 札幌圏都市計画都市再生特別地区の変更
 - ・ 名称：北 1 西 1 地区
 - ・ 位置、面積は同上
- 札幌圏都市計画地区計画の決定
 - ・ 名称：創世交流拠点地区
 - ・ 位置、面積は同上
- 札幌圏都市計画駐車場の変更
 - ・ 名称：北 1 条駐車場
 - ・ 位置：札幌市中央区北 1 条西 1 丁目
 - ・ 面積：約 0.17ha

2 理由

- ・ 当地区を含む札幌創世 1.1.1 区は平成 14 年策定の都心まちづくり計画において、都心のまちづくりを先導する骨格軸である「はぐくみの軸（大通）」と「やすらぎの軸（創成川通）」の交点として「創世交流拠点」に位置づけられており、水辺空間との連携やオープンスペース・ネットワークの実現など、これからのまちづくりのモデルとなる都市空間をつくる

ことなどが目標として掲げられている。

- ・ 本計画は、高機能ホールを中心とした（仮称）市民交流複合施設や業務機能、放送局等の複合的整備や創成川公園と呼応する空間整備、快適な歩行者空間・滞留空間を創出するオープンスペースの確保、東西市街地の連携に配慮した機能配置など、都市機能の更新と土地の高度利用、質の高い空間の形成を図ることにより、創世交流拠点の目標実現に資する整備を行うものである。
- ・ このため、市街地再開発事業を都市計画決定し、併せて容積率の最高限度、高さの最高限度などの建築物の形態規制などを定めるため、都市再生特別地区の追加及び地区計画の決定を行う。
- ・ 北1条駐車場については、周辺地域の駐車場整備が進み、駐車需要への対応が可能となったことから、公共駐車場としての必要性が無くなったため、その区域を廃止する。

3 経緯

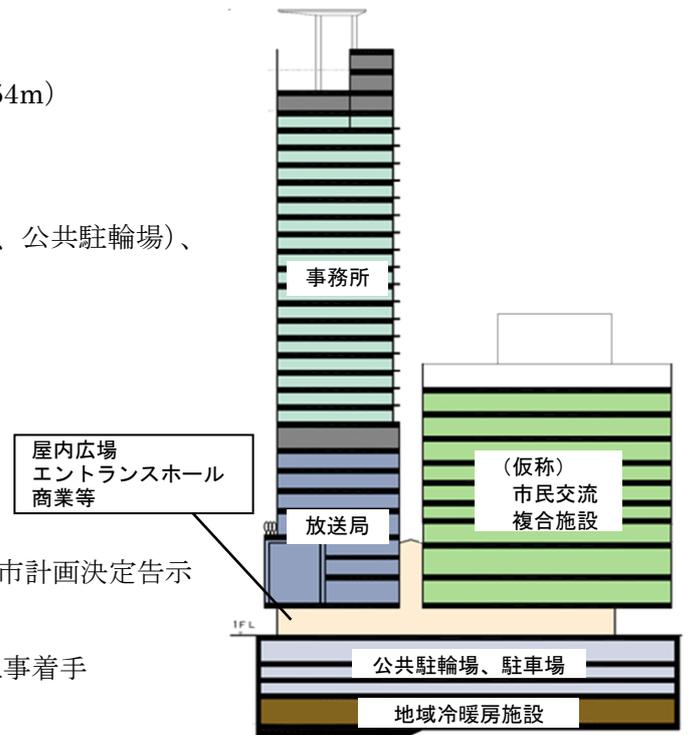
- ・ 札幌創世 1.1.1 区は、昭和 63 年に札幌市が当地区周辺における都市整備の構想として「札幌フォーラムそうせい 2000 基本構想」をとりまとめ、平成 2 年から地区内の地権者とともに、地区のまちづくりの在り方について検討を進めてきた。
- ・ また、札幌創世 1.1.1 区は平成 12 年策定の第 4 次札幌市長期総合計画において、都心の新たな発展に向けた拠点として「都心発展先導ゾーン」に位置づけられ、平成 14 年策定の都心まちづくり計画においては都心のまちづくりを先導する骨格構造として「創世交流拠点」に位置づけられた。
- ・ 当地区においては平成 18 年に地権者により札幌創世 1.1.1 区北 1 西 1 街区再開発勉強会が設置され、平成 21 年には札幌創世 1.1.1 区北 1 西 1 地区市街地再開発準備組合が設立した。

4 事業概要

- ・ 階数（高さ） 地上 28 階、地下 5 階（約 154m）
- ・ 主な用途
業務（事務所、放送局）、商業、駐車場
公共公益施設（（仮称）市民交流複合施設、公共駐輪場）、
地域冷暖房施設
- ・ 敷地面積 約 11,700 m²
- ・ 建築面積 約 9,800 m²
- ・ 延べ床面積 約 127,900 m²

5 今後のスケジュール（予定）

- ・ 平成 26 年 2 月 都市計画審議会へ諮問、都市計画決定告示
- ・ 平成 26 年度 市街地再開発組合設立、
権利変換計画認可、建築工事着手
- ・ 平成 29 年度 工事完了



施設断面イメージ